

卒業してからの文献検索・文献管理

■講習内容(45分)

◆無料公開のデータベース、電子ジャーナル

注意

東大で使えるデータベースや電子ジャーナルの多くは、大学が契約しているために東大所属者は利用可能になっています。

◆文献検索

- ー 本・雑誌を探す : CiNii Books、国立国会図書館サーチ など
- ー 論文を探す : CiNii Articles、Google Scholar など

◆文献管理(本・雑誌、論文等の情報を保存してリスト作成)

- ー Mendeley、EndNote basic など
- ー 東京大学で使っていた RefWorks データのバックアップ

◆図書館の利用について

【参考】データベース・電子ジャーナルの入口

GACoS(ガコス)

【学外 OK】⇒<http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/index.html>

※「ガコス」「gacos」で検索するとたいがい1番上にヒットします。

ガコス

◆東京大学所属の方向けの学術情報ポータルサイトですが、学外からもアクセスできます。

また、一般に公開されている電子リソースにもリンクしています。 p.2 参照

◆講習会参加や、データベースの使い方相談受付等のサービスについては東京大学所属者限定ですが、GACoSに掲載している講習会教材等の多くは学外からもアクセスできます。

GACoS Gateway to Academic Contents System

GACoS(ガコス)はインターネットで文献などの学術情報を探すためのゲートウェイです。東京大学にご所属のみなさんの情報収集活動をサポートします。

講習会教材はここから

ホーム | [情報探索ガイダンス\(講習会\)](#) | [出張講習会](#) | 講習会教材 | [マニュアル](#) | [文献入手ガイド](#) | [FAQ](#) | [メールマガジン](#) | [レポート・論文支援ブック:ここから始めよう](#)

<p>NEWS</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ Cambridge University Press 及びEdward Elgarの電子ブック提供開始 / E-books of Cambridge University Press and Edward Elgar are now available. (2015.11.24) NEW ◆ 台湾漢学リソースセンター(TRCCS)提供のデータベース、公開開始 / Databases presented by Taiwan Resource Center for Chinese Studies (TRCCS) are now available. (2015.11.9) NEW ◆ アメリカ法のデータベース「WestlawNext」(旧 Westlaw International)のサービス開始 / "WestlawNext" is now available. (2015.11.5) NEW ◆ 「Comprehensive Organic Synthesis, 2nd Ed.」のサービス開始 / "Comprehensive Organic Synthesis, 2nd Ed." is now available in e-books. (2015.10.29) ◆ 平成28年1月から利用できなくなるデータベースのお知らせ / Unsubscription of Databases from Jan. 2016. (2015.10.9) ◆ 電子ジャーナルの大量ダウンロード解禁！(2014.7.30再掲) !!!トライアル実施中！ ◆ International Encyclopedia of the Social & Behavioral Sciences 2nd ed.の電子版トライアル / Trial of "International Encyclopedia of the Social & Behavioral Sciences 2nd ed." (2015.11.24) NEW 	<p>データベースを探す</p> <p>東京大学で利用できる各種データベースを探すことができます。自分の目的に合ったデータベースを選んでください。ツィート</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">資料タイプ ?</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">指定なし 事典・辞書 本 雑誌論文・雑誌記事 学位論文 新聞記事 レポート・科研費報告書・会議録 判例・法令 議会・政府情報 統計 特許 古文書・古典籍・貴重書 研究者・研究機関情報 インターネットリソース 機関リポジトリ その他</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">主題 ?</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">指定なし 総合分野 人文科学 哲学・心理学 歴史・地理 芸術・美術 文学・言語 人文科学その他 社会科学 法律・政治 経済・経営・金融・財政 社会・教育 産業 社会科学その他 自然科学 医学・生命科学・生物学・薬学 技術・工学・数学 化学 物理学・天文学・地球科学 自然科学その他</p> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">本文の言語 ?</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">指定なし ▾</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">全文へのアクセス ?</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;"><input type="checkbox"/> 全文あり</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">学内のみ/学外OK など ?</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">指定なし ▾</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">検索 クリア</p> </div> <p style="font-size: 10px; margin-top: 5px;">データベース名の先頭文字 ?</p>	<p>定番データベース</p> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">*は学内のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ TREE(UTokyo REsource Explorer)* ◆ 東京大学OPAC ◆ E-JOURNAL PORTAL 一部* ◆ 電子ブック* ◆ Webcat Plus ◆ NDL-OPAC ◆ CiNii Articles 一部* ◆ CiNii Books ◆ Web of Scienceコレクション* ◆ JapanKnowledge Lib * ◆ RefWorks ◆ Mendeley <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: 10px; margin: 0;">学外からの利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 学外からの利用手順 ◆ 学外アクセス SSL-VPN Gateway <small>ここをクリックしてログイン</small> ◆ 学外アクセス 認証Gatewayサービス <small>ここをクリックしてログイン</small> </div>
--	---	--

こちらは学外者向けではなく、東京大学所属者が学外から利用するためのアクセスサービスです

この資料に関するお問合せ(東京大学所属者限定) : 東京大学 本部情報基盤課 [学術情報リテラシー担当]

TEL: 03-5841-2649 (内線:22649) メール: literacy@lib.u-tokyo.ac.jp

1

無料公開のデータベース、電子ジャーナル

皆さんが普段使っているデータベース、電子ジャーナルの多くは、東京大学が有料で契約しているため所属者は無料で利用できるものです。卒業・退職後は、次の所属機関が契約していないと使うことはできません。代表的論文データベース「Web of Science コアコレクション」などもそのひとつです。卒業前に、今後も使えるツールにどのようなものがあるか確認しておきましょう。

GACoS (ガコス)

⇒ トップページ「データベースを探す」の画面で、「学外 OK」と指定して検索すると、学内学外を問わずどこからでも利用可能なデータベースの一覧が表示されます。

学内のみ/学外OK など ?

指定なし
指定なし
学内のみ
学外OK
学外OK(手続き必要)
GACoSに新規登録

検索 クリア

A B C D E F G H I J K L M N O
V W X Y Z
あ い う え お か き く け こ さ し す せ
そ た ち つ て と な に ん ね の は ひ ふ
へ ほ ま み む め も や ゆ よ ら り る れ
ろ わ

「学外 OK(手続き必要)」は、東京大学所属者が学外から利用できるものです。

【無料公開のデータベース】（GACoS 検索結果より抜粋）

- 東京大学学術機関リポジトリ(UTokyo Repository) : 東京大学の研究成果(論文等)を公開
- Google Scholar: 学術資料検索専用の Web 検索エンジン・全分野
- 雑誌記事索引(NDL-OPAC): 国内誌・全分野
※雑誌記事索引を CiNii Articles で利用する場合は ⇒p.4 参照
- 政府統計の総合窓口 (e-Stat): 日本の政府統計

【無料公開の電子ジャーナル】（GACoS 検索結果より抜粋）

- BioMed Central: 生物・医学分野(一部有料の記事もあり)
- Directory of Open Access Journals : 全分野
- Highwire Press: 全分野 (Free Online Full-text Articles のページは無料公開)
- PLOS: 自然科学・医学分野
- PMC: 生命科学分野
- J-STAGE: 国内誌・科学技術分野(「資料一覧」で緑のアイコンが付いているものは無料公開)

※読みたい雑誌が無料公開されているか調べたいときは、これらの無料公開電子ジャーナルサイトから雑誌名等で検索してください。⇒p.4,5 「論文を探す」も参照

【参考】 無料公開の電子ジャーナルについて ⇒オープンアクセスとは:

International Open Access Week 2016 東京大学附属図書館作成ポスター
http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/images/oaw2016_poster.pdf

文献検索：本・雑誌を探す

【参考】 総合図書館ホームページ「蔵書検索リンク集」

http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/sogoto/contents/catalogue_links.html

◆ 国内の図書館

CiNii Books (国内の大学図書館、研究機関の蔵書情報) 【GACoS】「定番データベース」から
<http://ci.nii.ac.jp/books/>

国立国会図書館サーチ (国立国会図書館のほか公共図書館、美術館、学術研究機関等の文献を検索)
<http://iss.ndl.go.jp/> 【GACoS】データベース名の先頭文字「こ」から

カーリル (国内の公共図書館・大学図書館の蔵書情報と貸出状況)
<https://calil.jp/>

図書館リンク集 (公共図書館等)
<http://www.jla.or.jp/link/link/tabid/172/Default.aspx>

東京都立図書館統合検索
<http://ufinity51.jp.fujitsu.com/cass/usrshd.do?tenantId=metro>

東京大学 OPAC (東京大学附属図書館の蔵書情報) 【GACoS】「定番データベース」から
<https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/>

※卒業/退職後は **MyOPAC** は利用できません。

※来館して資料を利用する場合は、各図書館ごとに利用の時間や利用手続き等が異なります。あらかじめ目的の資料の所蔵館を OPAC で確認し、所蔵する図書館に連絡の上ご来館ください。⇒p.6 も参照

◆ 国外の図書館

Explore the British Library (英国図書館)
<http://explore.bl.uk>

Library of Congress Online Catalog (アメリカ議会図書館)
<https://catalog.loc.gov/>

COPAC (英国・アイルランドの大規模大学図書館)
<http://copac.jisc.ac.uk/>

Karlsruher Virtueller Katalog (KVK) (ドイツ総合目録)
<https://kvk.bibliothek.kit.edu/>

LIBWEB (世界の図書館リンク集)
<http://www.lib-web.org/>

WorldCat (世界の図書館横断検索)
<https://www.worldcat.org/>

※東京大学 OPAC でもタブを切り替えて検索できます

文献検索：論文を探す

◆国内の論文を検索・入手したいときは？

CiNii Articles (日本語) 【GACoS】「定番データベース」から <http://ci.nii.ac.jp/>

論文検索については学外から可能、全文を入手するためには有料の場合もあるため、注意。

⇒ 参考: CiNii Articles 講習会テキスト <http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/text.html>

※東京大学所属者向けに作成されたものですが、検索のコツ等は学外の方も使えます。

【本文への各種リンク表示】 ※主なものについて

CiNii PDF - オープンアクセス	全文が一般に公開されている論文データ。 無料で入手可能。
CiNii PDF - 定額アクセス可能 ※2017年3月31日でサービス終了	個人IDを取得(要登録料)してログインすれば、有料で入手可能。 もしくはIDを取得せず Pay Per View 決済でその都度購入。 (いずれもクレジットカードによる支払い) 定額契約している大学などの機関内からは無料で利用可能。
CiNii PDF - 有料 ※2017年3月31日でサービス終了	個人IDを取得(要登録料)してログインすれば、有料で入手可能。 もしくはIDを取得せず Pay Per View 決済でその都度購入。 (いずれもクレジットカードによる支払い) 定額契約している大学などの機関所属者は「サイトライセンス個人ID」(取得は無料)でログインすれば、より安価で入手可能。
CiNii PDF - 未公開	論文データ提供機関の意向により、刊行後、一定期間は入手不可。
機関リポジトリ	著者所属の機関リポジトリ内論文データへリンク。 無料で入手可能。
J-STAGE	文献単位でオンラインジャーナルへリンク。 一部論文は無料で入手可能。

◆2017年3月31日(予定)以降、CiNii Articles では日本語論文の検索とオープンアクセス論文の公開のみとなり、個人IDを取得し論文を購入する、または pay per view でその都度論文を購入することが出来なくなります。論文の購入については、J-STAGE 等の論文が公開されているサイトでご確認ください。

◆CiNii のサービス変更についてはこちらをご覧ください。
【個人IDご利用の皆様へ】CiNii サービスの変更予定について
⇒<https://support.nii.ac.jp/ja/news/cinii/20160315>

◆ 全分野の論文

Google Scholar (英語) 【GACoS】データベース名の先頭文字「G」から<https://scholar.google.co.jp/>⇒ 参考: Google Scholar 講習会テキスト <http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/text.html>

※東京大学所属者向けに作成したテキストですが、検索のコツ等は学外の方も使えます。

※検索結果画面からの UTokyo Article Link は東京大学所属者向けのサービスです。

◆ 特定分野の論文

PubMed (英語/医学・生命科学系)<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed>⇒ 参考: 医学系文献検索講習会テキスト <http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/text.html>

※東京大学所属者向けに作成されたものですが、検索のコツ等は学外の方も使えます。

医中誌パーソナル Web (日本語/医学・生命科学系) **※有料、個人契約可能**http://www.jamas.or.jp/service/ichu_p/index.html**ERIC** (英語/教育学系) 【GACoS】データベース名の先頭文字「E」から<https://eric.ed.gov/>**JSTOR** (英語/人文・社会科学系) 【GACoS】データベース名の先頭文字「J」から<https://www.jstor.org/>

※個人向けの有料サービスがあります。また、2週間ごとに3件まで閲覧可能な無料サービスもあります。

詳しくはこちら⇒<http://about.jstor.org/individuals>**文献管理：情報を保存してリスト作成**

◆ 文献管理ツール: 文献データベースの検索結果等を取り込んで整理し(または手元の資料の情報を直接入力も可能)、参考文献リストを自動作成することができるツールです。

参考: 「Mendeley 講習会」テキスト <http://www.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/gacos/text.html>

※東京大学所属者向けに作成されたものですが、文献管理ツールの概要はつかむことができます。

Mendeley (無料ツール)<https://www.mendeley.com/>

※東大の機関版を利用している場合は、卒業等で所属しなくなってから一定の猶予期間後に無料版に切り替わります。切り替わる前に、Web上のデータ容量やPrivateグループを整理する必要があります。無料版になると、Web版の容量は5Gから2Gに、グループの作成は25人までのグループ無制限から3人までのグループ1つに減ります(2016年12月現在)。

EndNote basic [無料版] (無料ツール)<http://www.myendnoteweb.com/>http://www.usaco.co.jp/products/isi_rs/endnote_web.html [ユサコ社解説ページ]

※東大が契約しているデータベース「Web of Science」付帯の機関版とは機能が異なります。

卒業などで契約機関に所属しなくなった場合は、後日、機関版から無料版に設定が変わります。

機関版と無料版の主な違いは、引用文献リスト作成時に使えるリストの書式の種類が機関版では3300種以上・無料版では21種であること、またデータを直接取り込めるデータベースの数が機関版の方が多くことなどです(2016年12月現在)。詳細、その他の違いは下記の比較表を参照してください。

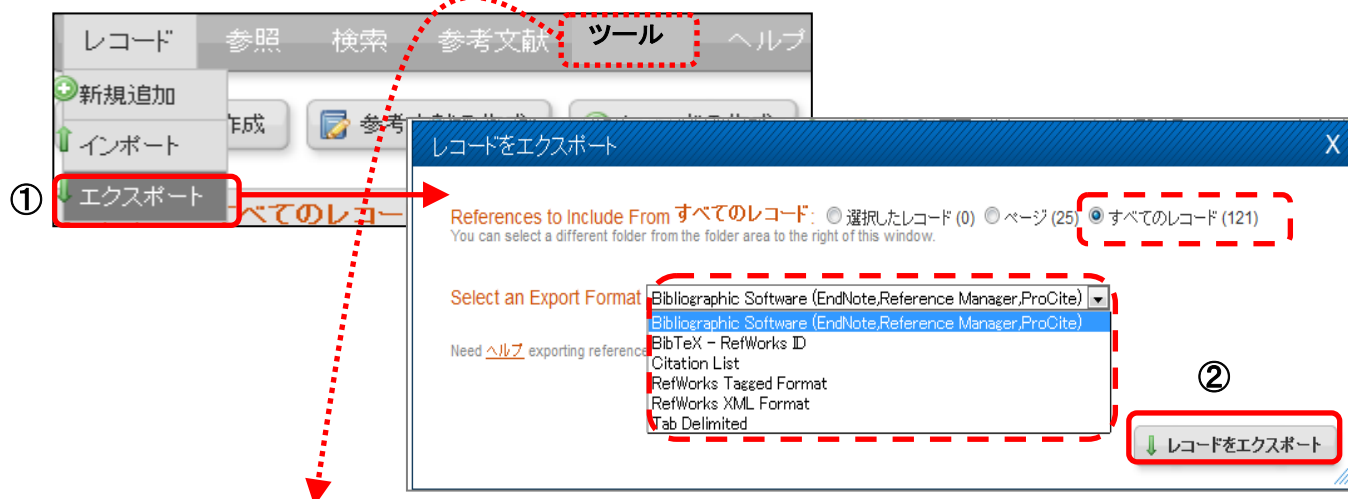
EndNote (商品説明・無料トライアル等は下記から) **※有料、ソフトウェアを個人購入**http://www.usaco.co.jp/products/isi_rs/endnote.html**【EndNote basic 無料版、機関版、EndNote 比較表】**http://www.usaco.co.jp/lancelot/common_files/images/public/ENb_hikaku.pdf

◆東京大学で使っていた文献管理ツール「RefWorks」のデータを保存したいときは？

※「RefWorks」は、契約機関所属者以外は利用できません。

【卒業後は RefWorks を使わない：他の文献管理ツールへデータを移す】

- ① RefWorks ログイン後の画面でメニューバー「レコード」⇒「エクスポート」をクリック。
- ② エクスポート画面で対象とフォーマットを選択して「レコードをエクスポート」ボタンをクリック。
- ③ データがブラウザ上に表示されるので、ブラウザの「ファイル」⇒「名前を付けて保存」で保存。
- ④ 移す先のツールの画面でインポート作業を行う(手順はそれぞれのツール画面で確認)。



【卒業後も RefWorks を使う（次の所属機関でも RefWorks を契約している場合）：

RefWorks アカウントのバックアップと復元を行う】

- ① 東大のアカウントで RefWorks ログイン後、メニューバー「ツール」⇒「バックアップと復元」をクリック。
- ② バックアップ画面でオプション等を選択して「バックアップの実行」ボタンをクリック。
- ③ データを保存。
- ④ 次の所属機関のアカウントで RefWorks ログイン後、画面で同様の手順で「復元」を行う。

図書館の利用について

都立・区立などの公共図書館の利用

自治体の公共図書館で、データベース利用支援や講習会等の「ビジネス支援」を行っている機関が増えています。また国立国会図書館、大学図書館からの文献取寄せサービスを実施している場合もあります。詳細は各図書館へお問合せください。

【参考】ビジネス支援図書館推進協議会 <http://www.business-library.jp/>

次の所属機関図書館の利用

他の研究機関へ進学・就職する方は、通常、その機関の図書館で文献検索支援や文献取寄せ等のサービスが受けられます。内容は機関により異なります。進学・就職後の所属機関へお問合せください。

国立国会図書館の利用

国立国会図書館は満 18 歳以上の人は誰でも利用でき、公共図書館や大学図書館を経由してのサービスも行っています。更に、「登録利用者制度」によって、個人で「遠隔複写サービス」等のサービスを利用することもできます。詳細は下記 URL を参照してください。

【国立国会図書館登録利用者制度】 <http://www.ndl.go.jp/jp/information/guide.html>

【オンラインサービス一覧】 http://www.ndl.go.jp/jp/service/online_service.html

東京大学附属図書館の利用

利用条件や手続きは、図書館・室によって様々です。最初に下記 URL を参照してください。⇒p.3 も参照

【東京大学総合図書館 卒業生・修了生の方へ】 <http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/sogoto/contents/alumni.html>

【東京大学附属図書館 学外／卒業生の方へ】 <http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/guide/gakugai.html>